

令和6年4月 北秋田市長記者会見

令和6年4月25日（木）午後1時30分
市役所本庁舎 大会議室

1. 高齢者等日常生活支援事業について . . . 資料1
2. 自主防災組織防災活動支援補助金交付要綱の一部改正について
3. 伊勢堂岱遺跡ジュニアボランティアガイドについて
4. くまくま園のオープンについて . . . 資料2
5. 森吉山ダム広報館シンボルマーク看板除幕式について

その他

- ・ 5月の行事予定

1. 高齢者等日常生活支援事業について

近年、熱中症による健康被害が全国的に数多く報告されていることから、北秋田市では、高齢者に対する熱中症対策として、自宅にエアコンのない高齢者世帯等に対して、5万円を上限にエアコンの購入及び設置費用を補助する「北秋田市高齢者世帯等エアコン設置支援事業」を実施いたします。

また、加齢に伴う聴力の低下により、日常生活や積極的な社会参加に支障をきたすことを踏まえ、両耳の聴力が40デシベル以上70デシベル未満の身体障害者手帳の交付対象とならない方に対して、5万円を上限に補聴器の購入費用を補助する「北秋田市高齢者補聴器購入支援事業」を実施いたします。

これらの事業により高齢者が安全・安心で生きがいを持って社会参加ができるよう支援してまいりますので、ぜひご活用いただきたいと思います。

なお、補助対象者につきましては、市内に住所を有する65歳以上の方であることのほか、それぞれ要件がございますので、広報5月号をご覧ください、高齢福祉課高齢福祉係（☎62-6639）までご相談くださるようお願いいたします。

2. 自主防災組織防災活動支援補助金交付要綱の一部改正について

市では、今年度から自主防災組織の活動をより円滑に進めていただくため、防災活動を支援する交付金要綱の一部を改正しました。

改正の内容としましては、補助対象者を「町内会又は自治会」としていたところを「町内会又は自治会等の一定の区域」とすることで、2つ以上の自治会等による共同的な活動を可能といたしました。

また、補助金の交付にあたり、資機材の購入にかかる費用の助成は1回限りとしていたところを、新たに資機材を追加整備する場合は、2回目以降の交付申請を可能といたしました。

このたびの改正により、自主防災組織の活動がより活発化するとともに、新たな自主防災組織の結成により、地域防災力の向上につながることを期待しております。

3. 伊勢堂岱遺跡ジュニアボランティアガイドについて

今年度の伊勢堂岱遺跡ジュニアボランティアガイドが4月27日 土曜日から始まりますので、お知らせいたします。

このジュニアボランティアガイドは、小学生から高校生までの児童生徒が遺跡の案内を行うもので、今年度は4月27日から29日 及び 5月3日から6日までの間と、8月のお盆期間に実施いたします。

子どもたちが事前研修などで勉強した成果を披露する場でもありますし、昨年度、「Digi 田（デジでん）甲子園 2023」の本選に選出されたデジタル鑑賞システムも大変ご好評をいただいておりますので、ぜひ多くの皆さんに伊勢堂岱遺跡へ足を運んでいただきたいと思っております。

なお、今年度新たにジュニアボランティアガイドへの登録を希望される方については、5月から募集を開始し、7月下旬の研修を経て、お盆期間から活動することとしておりますので、たくさんのご応募をお待ちしております。

4. くまくま園のオープンについて

4月27日 土曜日 午前9時より、「くまくま園」の今シーズンの営業を開始しますので、お知らせいたします。

ゴールデンウィーク期間中の5月3日 金曜日 から 5月6日 月曜日までは、オープニングイベントとして、「ひぐまのエサやり体験」を予定しており、5月5日のこどもの日には、中学生以下の入園料を無料といたします。

今シーズンにおきましても、お子様連れのお客様をはじめ、たくさんの方々にご来園いただき、くまとのふれあいを通し命の大切さを学べる施設として、より多くの皆さんに親しまれるよう取り組んでまいります。

5. 森吉山ダム広報館シンボルマーク看板除幕式について

4月27日 土曜日 午前11時より、森吉山ダム広報館において、今年度の開館にあわせ、広報館の愛称「しきみん」と「北秋田市の花・鳥・木」をモチーフとしたシンボルマークの看板除幕式を行いますので、お知らせいたします。

この愛称とシンボルマークは、国土交通省能代河川国道事務所が森吉山ダム建設当時から交流のあった前田小学校と連携し、児童の皆さんの思い出づくりと地域の防災拠点である広報館の認知度向上を目的として作成したもので、昨年11月18日に挙行了した前田小学校の閉校記念式典でお披露目をしておりました。

今回の愛称決定を契機に、これまで以上に、本市が目指す森吉山を中心とした滞留型観光の推進と四季美湖の魅力度アップに取り組んでまいります。